

各教科の取り組み

	基礎学力充実期	応用力養成期	入試実践力完成期
	中学1年・中学2年	中学3年・高校1年	高校2年・高校3年
英語	英語と日本語の違いを理解し、英語の基礎力を育成する。特に文法力、作文力を徹底して指導・理解させる。	多くの英文に慣れ、長文読解・入試英会話頻出構文を理解させる。	センター試験及び難関大学レベルに対応できる実力をつけさせる。また、国際社会で活躍できる、より高い英語力を体得させる。英語の総合的実力を養成する。
数学	6年間で学習する数学の基本的な学力を身につける。中学の範囲を中心に計算力・応用力を重視し、解答への思考プロセスを充実させる。	基礎学力を元に総合的、応用的な学力を身につける。数Ⅰ・Ⅱ・A・Bを学習し大学入試に結びつく学力の養成を行なう。	現役合格のため、客観式、記述式に対応する高い学力を完成させる。入試問題を中心に国立・難関大学への徹底した受験指導をする。
国語	「読むこと・書くこと・話すこと・聞くこと」の4分野の基礎を学ぶとともに読解力、作文力を養成する。	語彙を豊かにし、論理的な文章に親しむことで表現力・読解力をつけ、長文評論・小説にも短時間で対応できる国語力をつける。	さまざまな演習問題を解くことでセンター試験や個別試験に対応できる力を養う。特に小論文、記述式問題を実践することで、真の国語力を身につけさせる。
社会	基礎的学習により社会科への興味・関心を育てる。特に地理・歴史に関しては、頻出事項の暗記法を徹底して指導する。	今までの学習を基にして、より専門的な学習を進めるとともに、さらに深いレベルまで資料・過去問を含め高度な入試問題に適応させる。	進路に適した科目を選択し、大学受験に対応した実力を養成する。選択した科目の入試データを徹底して分析、暗記させていく。
理科	実験や観察を通して科学への興味・関心を育てる。計算問題、実験問題にも慣れさせる。	基礎的な学力を土台にして、より専門的な学習を進める。特に過去の問題を中心に、実践的な理解力を強化する。	各自の進路に適した科目を選択し、大学受験に備えた力を育てる。物理・化学は応用力を、生物は過去問を分析し、理解させる。